

The Philosophy of Nagahama Ceremony

## 人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。  
これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、  
お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。  
お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。  
長浜セレモニーに関わるすべての方から  
「おかげさまで……ありがとう」と言っていたるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、  
ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、  
どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、  
故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、  
一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。  
地域でのご縁を大切に、  
社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社  
営業部

樋口 寛隆

良い《お店》であるために

長浜セレモニー 家族葬の♡ウィズユー宮前








### 心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します  
私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します  
私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい

- 地域の事情に精通した  
地域密着の葬儀社
- お葬式の費用を1円単位でお見積り  
明瞭価格で安心のプラン
- ご縁を大切に  
心をこめたご提案
- 地域密着の葬儀社だからこそできる  
充実のアフターサポート
- 葬儀社格付 (UECIA)  
最高評価5つ星を獲得
- たくさんのありがとうをいただいた  
お客様の声

■式場一覧

<p>家族葬の♡ウィズユー高月</p>  <p>滋賀県長浜市高月町 柏原396-1 パワーズさん斜め向かい</p>	<p>長浜市</p> 	<p>長浜式場</p>  <p>滋賀県長浜市加納町 341-5 長浜ICより車で3分</p>
<p>家族葬の♡ウィズユー宮前</p>  <p>滋賀県長浜市宮前町6-4 旧国道8号線沿い</p>	<p>米原市</p>	<p>家族葬の♡ウィズユー近江</p>  <p>滋賀県米原市顔戸632-4 顔戸南交差点角</p>

..... 葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください .....

☎ 0120-09-8395 通話無料 365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社  
本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5  
TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416  
代表者 代表取締役 松村隆雄  
設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶  
<https://nagahama-ceremony.com/>



## 良い《お店》であるために

私にとって「会社」とは商店街のようなもの。長浜セレモニーという商店街の中に、それぞれのスタッフが《お店》を構えているという認識でいます。

商店街は自立した一つひとつのお店の関わり合いにより成り立ち、賑わっています。それぞれに個性があって、それぞれに良さがあって。長浜セレモニーという会社が地域から選ばれ、愛される会社になるためには、社員それぞれの意識や、良好な関係性が大切だと思います。

私は、ファーストキャリアから葬儀の業界に身を置いています。最初に勤めた葬儀社は、他の社員との折り合い、仕事に対する姿勢などを理由に一年と少して退職をしています。

その後務めた業務委託の火葬場では、入社時期や他の正社員の転勤など、様々なタイミングに恵まれ、早くに副責任者、翌年には責任者に抜擢されました。

「失敗が無いように、他の職員からお飾りの責任者と思われぬように、誰よりも丁寧な仕事が出るように」

そんな想いを胸に、毎日仕事に取り組んでいました。

火葬場の仕事は、語弊を恐れずに言うなら楽しかったですし、自分に向いている仕事だと思っていました。

ただ、葬儀社とは違い、火葬場では、来られる方は「ご遺族様」「お客様」ではなく「ご利用者様」という考え方。また、業務委託という形ですので、柔軟なサービスが提供できないことにも、歯がゆさも覚えていました。

火葬場の責任者になってから数年が経ち、火葬場の建て替え、契約期限、他県へ転勤の打診など、様々な要因が重なり次第に転職を考えるようになりました。

火葬場で働き、多くの葬儀屋さんに関わる中で、「うちはどうか」とお声を頂くことがありました。前に勤めていた葬儀会社の経験から、自分が一緒に働きたいと思える会社を選んだ結果、長浜セレモニーに転職しました。

冒頭でも述べた通り、私は会社を《商店街》と捉え、スタッフ一人ひとりはお店《お店》であるという考えのもと仕事をしています。それぞれがそれぞれの良さを尊重し、お互いがお互いを高め合えると、おのずと商店街は盛り上がりを見せるのではないのでしょうか。

火葬場勤務の頃、外部から見ても長浜セレモニーはとても良い会社《商店街》に見えました。実際に務めてみてもその認識は変わらず、先輩方はとても良い人たちですし、とても素敵なご葬儀をされます。

私は勤続年数も短く、先輩方と比べるとまだまだです。

長浜セレモニーがこれからも良い《商店街》であるために、私自身が良い《お店》であるためにも、ご縁を頂く一人ひとりのお客様に真摯に対応し、より良いお葬儀を提案出来るように努めて参ります。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

# Hiroataka Higuchi